

学 校
だより

や ま 桜

学校教育目標 自分よさが輝き、自立する子ども

平成29年9月8日
南足柄市立北足柄小学校
第12号
校長 木村 元彦

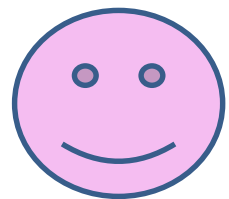


秋の気配 このところ朝夕日が短くなってきたと感じる季節となってきました。梅雨のような夏が過ぎ、学校が始まってから2週間がたちますが、日に日に秋の気配を感じます。北っ子米の田んぼも緑の稲穂が黄金色に色づいてきています。季節とともに学校の景色も学校行事も移り変わります。夏休み明けの北小の教育活動のようすをお伝えします。

9/1 朝会 校長講話



いのちのおはなし



夏休み明けの朝、秋の涼しいそよ風が吹きぬける体育館で校長講話を行いました。はじめに夏休みに入る前、全校児童と約束した5つのことができたか振り返りました。その後、きれいに改修されたトイレのことや9月の学校生活に向けた取り組みなどのお話をしたあとに「いのちのおはなし」をしました。このお話は、7月18日に105歳でお亡くなりになった文化勲章受賞者で医師の日野原重明さんの絵本「いのちのおはなし」の紹介です。日野原さんは、【いのちとは、自分もっている時間】です。心臓が止まったら、人間は死んでしまい、使える時間も使えなくなるのです。時間を使うとは「いのち」を使うことです。「いのち」をムダにしないということは、時間をムダにしないということです。そして人が生きていく上でもう一つ大切なことがあります。それは、「こころ」です。【お互い手を差しのべあって、一緒に生きていくこと。】「こころ」を育てるとはそういうことです。自分以外のことのために、自分の時間を使おうとすることです。「いのち」や「いのち」をどう使おうかを決める「こころ」は見えませんが、見えないものこそ大切にすべきです。空気は見えませんが、人が生きるのに大切だということに似ています。自分もっている時間、それが自分の「いのち。」この日の朝会では、この絵本から子供たちはそれぞれ「いのち」について「こころ」について考える時間としました。

今日は朝会で夏休み明けの再スタートにあたり、今日からの学校生活にとっても大切な「いのち」と「こころ」について子どもたちに伝えました。これから日々の生活でそのことに感じて生活してほしいと思います。



シェイクアウト訓練

1日には、市の防災無線をもとに【シェイクアウト訓練】を行いました。

シェイクアウト訓練とは、

一斉防災行動訓練のことです。神奈川県全域で地震の揺れから自分の身を守る行動（シェイクアウト）の意味を理解して、自身のゆれがおきたとき適切な行動ができるように11時の市の防災のサイレンと放送の指示で児童は机の下にもぐり自分の身を守る練習をしました。



備えよ常に・地震避難訓練を実施

9月は、関東大震災が起きた月であり、防災月間です。5日には、大地震が起き、教室で揺れが収まるまで自分の身を守る行動をとった後、校舎の2階東階段に亀裂が見つかりそこを回避して避難することを想定した訓練をしました。本校では、児童がいつどこでどのように災害が起きてても対応できるように、様々な場面を想定した訓練を行っています。【落ち着いて、指示に従い、おかしもの約束を守り、避難場所（運動場）に移動する】ことができるよう訓練を行うことができました。



夏休みの作品展

42日間の夏休みに子どもたちがそれぞれ作り上げた作品が1年生～3年生が2階・4年生～6年生が3階のオープンスペースにそれぞれ展示されています。

工作や自由研究などバラエティーに富んでいます。各階の力作を紹介します。

1年生

色水や牛乳パックでロケット作り、お料理、工作でスポン、お皿作り、リサイクル和紙はがき、泳ぎに挑戦

4年生

卵と酢の実験、鯨の三枚卸で刺身を作ろう、陶器、弓矢と煙の玉作り、バニラアイスとOOを混ぜて比べて、日本のネコの特徴、海の家を工作でつくる、ドールハウス（工作）、モビール

2年生

絵の広場（野菜や花生き物など）自分でチャレンジしたことを写真や絵でまとめる、石のペーパーウエイト、牛乳パック25個で作ったイスなど

5年生

たらこピスタ作り、ポップ作りに挑戦、米づくり、保健所で（犬や猫が）殺処分される理由

3年生

ローソクづくり写真を用いてレポート、カレーづくり、台風の成り立ち、21世紀の森で作った工作など

6年生

水がつかめる、スコーンのつくり方、人工いくらを作ってみる、埼玉県の観光名所、ゴーヤチャンプルなどの作り方

どの作品も自由な発想の中で一生懸命取り組んで作り上げた作品が多く見られました。中にはご家族の協力で出来上がった作品もあったことと思います。各学年の作品から印象に残った作品を紹介します。

1年生では、ゆでブロッコリーやグミ、シャーベット作りをお母さんと一緒につくったことをまとめた作品や一人で紙パックを再利用して風船を型にスポンを作ったり陶芸でお皿作りをしたり牛乳パックなどを再利用してはがきづくりの3つのことに挑戦した子がいました。2年生では、夏休みにチャレンジしたこととして、25m水泳に取り組んだことやホットケーキ作り、アサヒビールを見学して分かったことを大判のスケッチブックに写真や絵を使いながらまとめていました。また牛乳パック25個を使って誰でも座れるイスを作ってきた子もいました。3年生では、手作りのろうそくを作る様子を途中経過写真と文で説明している作品や夏に多い台風について丁寧に調べていました。4年生は、着眼点と発想が素晴らしかった作品が、バニラアイスに何かを混ぜて食べてみるとおいしいのかを十種類以上のものと混ぜて家族で研究した作品が面白かったです。ちなみにバニラアイスに混ぜておいしいのは、きな粉です。でもおすすめは納豆だそうです。工作でモビールやドールハウスなど実に時間をかけて細かくつくり上げた作品が見られました。5年生は、図書室にあるよく読む本の帯封に書かれているような文（ポップ）を作り上げている作品や動物の殺処分の理由をグラフを用いてまとめている作品が目にとまりました。6年生は、ソルギン酸を使って人工いくらをつくることやアルギン酸を使って水がつかめることなど2人の児童がそれぞれ科学的研究に挑戦した作品に興味をもちました。

14日の学校へ行こうDAY（学校公開日）に展示してありますので、学校にお越しいただき、ご覧ください